

# 統計アラカルト

熊本の統計情報 平成30年12月7日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

## 「働き方改革」と言われていますが…

～ 熊本県の「残業時間」を産業・県と国・男女等で比べてみよう！ ～



### 【はじめに】

ちょっと前から、「働き方改革」という言葉をよく耳にしますが、その中でも「ブラック企業」の特徴の1つとして極端な長時間労働が取り上げられるなど、「残業時間」がこのトピックの中心の1つとなっています。

そこで今回は、「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）という調査の「所定外労働時間」（残業時間）の平成29年平均のデータ（事業所規模5人以上）を使い、熊本県の「残業時間」について、少し調べてみることにしましょう。

### 1. 県内の産業間の比較

図1をみると、調査産業全体では10.7時間であり、産業別では、「**運輸業、郵便業**」（29.0時間）が最も長くなっています。

残業時間については、景気の動きにも左右されますが、「運輸業、郵便業」の残業時間が長いのは、よく報道されているように、ネット通販の増加やトラック運転手の人出不足などが影響しているのかもしれませんが。

また、「**教育、学習支援業**」（15.9時間；**学校、塾等**）も長い方から3番目となっています。学校の先生の長時間労働がよく報道されていますが、塾の先生も忙しいようです。

### 2. 全国との比較

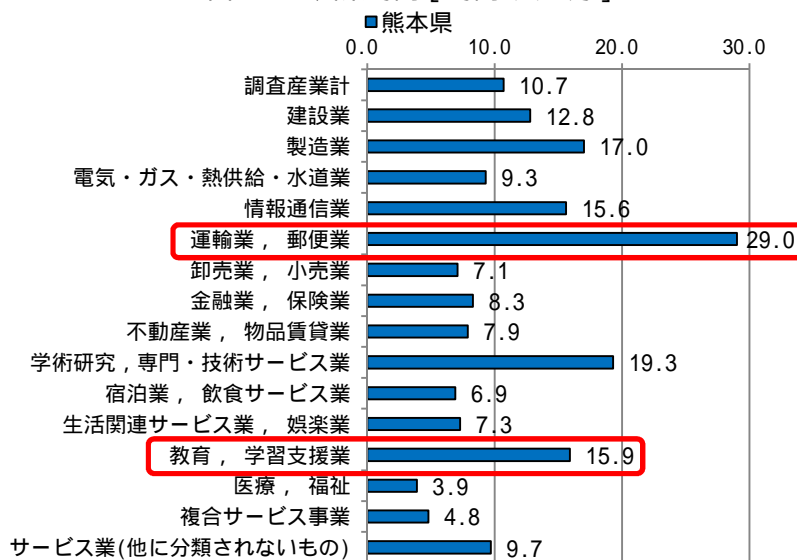
図2をみると、**全国と比べて残業時間が長いのは「教育、学習支援業」（+7.2時間）**です。

また、「**運輸業、郵便業**」（+4.6時間）も上記項目1でみたとおり、県内でも残業時間の長い産業でしたが、全国と比べても残業時間が長い産業であることが分かります。

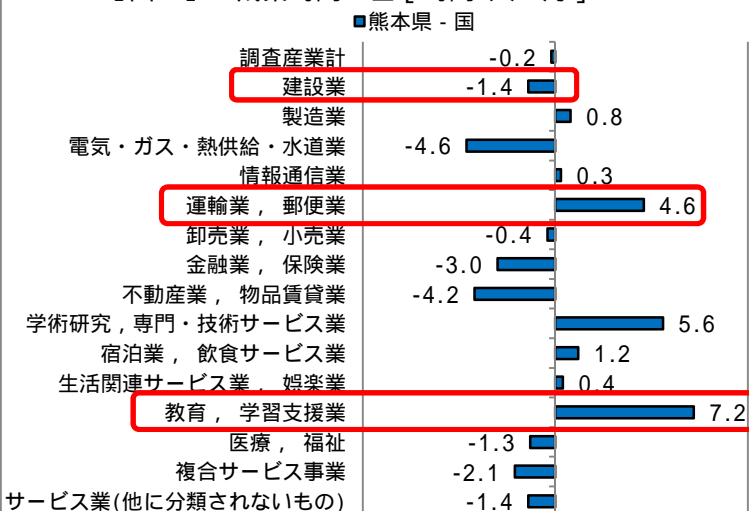
なお、「**建設業**」（-1.4時間）については、本県は平成28年熊本地震の復興関連需要が大きいため残業時間も全国より長いだろうと思いましたが、**全国とほぼ同程度**となっています。

これは、日本の建設業界全体が、東日本大震災の復興関連需要やオリンピック関連需要等で好調さを保っており、全国的に残業時間が長いことが一因かもしれません。

【図1】 残業時間 [時間/人・月]



【図2】 残業時間の差 [時間/人・月]



### 3. 県内の男女間の比較

今度は、男女で比較してみましょう。

図3をみると、調査産業全体では男性が15.3時間、女性が6.1時間となっています。

産業別では、男性は「運輸業、郵便業」(32.9時間)が、女性は「学術研究、専門・技術サービス業(研究機関、法律事務所、広告業等)」(16.4時間)が最も長くなっています。

次に、男性と女性の残業時間の差(男性-女性)をみてみましょう。

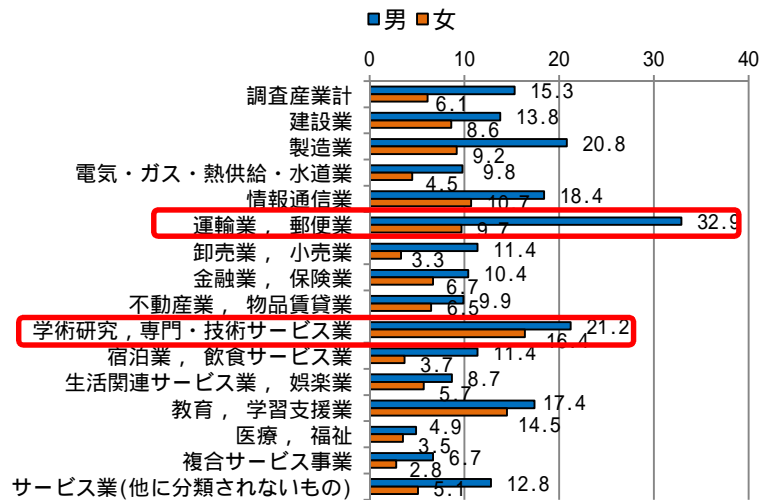
図4をみると、調査産業全体では+9.2時間となっており、産業別では、全調査産業において男性の方が女性より残業時間が長くなっています。

特に、「運輸業、郵便業」(+23.2時間)、「製造業」(+11.6時間)は10時間以上の差になるなど、男女間の差が大きい産業となっています。

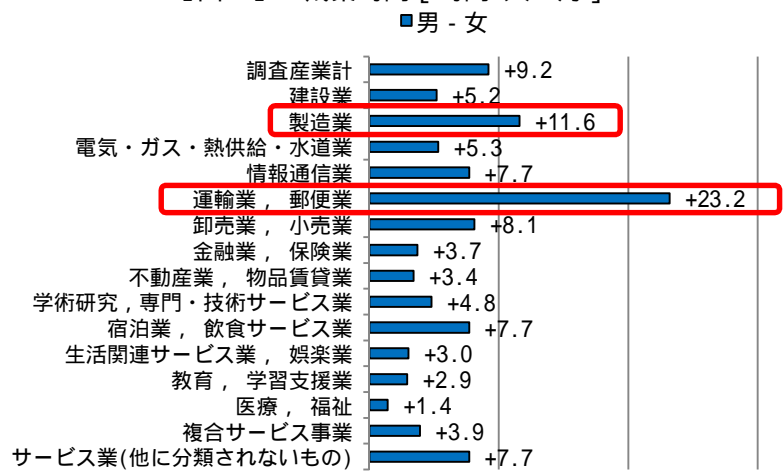
なお、全調査産業にわたって男性の方が残業時間が長いのは、職種や仕事の内容の差に加え、各産業特有の要因や家事・育児に携わる時間の差など社会的な要因等もあるのかもしれない。

この点については、今回は分析を割愛しますが、興味が湧いてきた方は、自分で原因を探ってみるのもおもしろいかもしれません。

【図3】 残業時間 [時間/人・月]



【図4】 残業時間 [時間/人・月]



#### 【まとめ】

今回は、熊本県内の事業所の「残業時間」について、いくつかの角度からみてみました。

産業別では、輸送関係や教育関係で残業時間が長かったり、建設業は熊本県だけでなく日本全体で好況そうであったりと、新聞・テレビの報道等でよく目にする内容が、統計データからも裏付けられそうだと分かりました。

男女間の比較では、全調査産業において男性の方が女性より長いことも分かりました。

#### 【補足】

とりあえず、データを棒グラフにしたり、差をとってみるなど、少し加工するだけでもこのくらいのことは分かる(分かった気がする?)ので、統計っておもしろいと思いませんか?

もし、統計データの扱いに悩まれていたら、データはWeb上で「e-Stat(政府統計の総合窓口)」などで使える形(excel形式等)で提供されていますので、まずは「少しの加工」からやってみられてはいかがでしょうか。

熊本県の統計情報は

「[http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c\\_id=3&class\\_set\\_id=1&class\\_id=1297](http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297)」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、平成31年1月中旬に掲載予定です。

問合せ先: 熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1  
電話: 096-333-2174 / Fax: 096-384-7544 / メール: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp